

〒110-0012 東京都台東区竜泉 1-20-19
発行所 真宗 佛光寺派 西徳寺
TEL 03-3875-3351 FAX 03-3875-6796
発行人 山崎 哲
編集長 仲井 真裕
印刷 大進ラベル印刷(株) 03-3787-3621



大悲に生きる人とあう
願いに生きる人となる



東京タワー(港区)

今月の予定

3月

2日(水) 午後7時半
6日(日) 午後2時半
12日(土) 午後1時半
16日(水) 午後1時半
18日(金)～24日(木)
22日(火) 午前10時

燈虹塾セミナー
城北ブロック会閏法会
定例閏法会
婦人会閏法会
春季彼岸会
春季永代経法要
聖徳太子奉讃会
本山差向布教
同行会修習式

26日(土) 午後5時15分

4月

2日(土) 午後3時

燈虹塾セミナー

※コロナ禍でありますので、予定は変更することがあります。
詳しくは寺務所までお問合せください。

顧問の一言

枯渇したいのち

虎は死して皮を残す。釈迦は入滅し灰を残す。枯れきった木に灰を撒き、花を咲かせる花咲かじいさんの物語。

5歳の子がかわいがっていたカブトムシの死骸を見て、「かーちゃん、電池が切れた」と叫んだという。感受性の希薄さがあらわになっている。

灰が撒かれる枯れ木は、心の枯渇した私たちの姿。



3月の山門の言葉

人が何よりも執着せんとするものが自己である

仏教思想家 毎田 周一

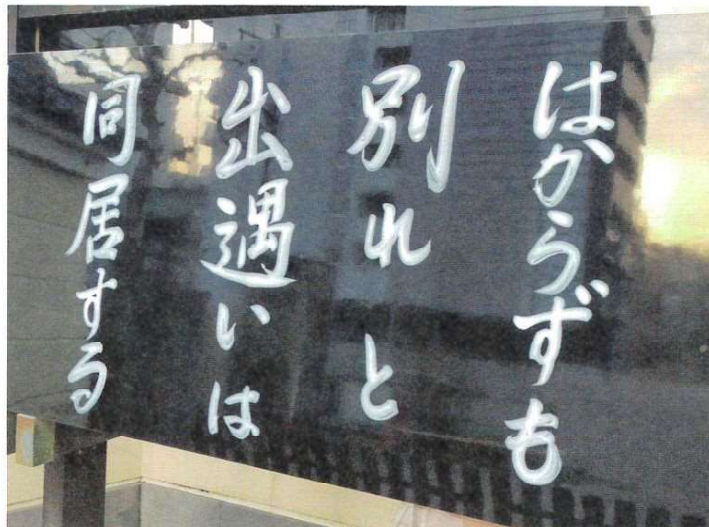
三歳になる息子は、いつでも妹より自分が先でないとい気が済まない。お風呂に入るのも、お風呂から出るのも、靴を履くのも脱ぐのも、ご飯の時椅子に座るのさえ、少しでも自分が後になると泣き喚いて収拾がつかない。普段あまり見向きもしないおもちゃも、妹が遊んでいる時に限って横取りをする。しかし自分の物になった途端、満足するのか、すぐに遊ぶことをやめる。本当に困ったものであるが、もっと困ったことなのは、これが単純に他人事として片付けられないということだ。

マスクをしている自分を善とし、マスクをしていない人を悪とする。感染していいことを驕り、感染した人に差別の眼差しを向ける。いつも自分と他を比べ、私を是とし他を非とする。

これは、誰かの話ではない。私たちのいとなみの姿である。いつも自分の都合を最優先し、思い通りにいかないことがあると、不平不満を言う自己中心的なあり方。欲望が満たされれば、すぐに次の欲が湧いて出てくる。終わることを知らない自己満足に縛られている。その私の生き方を問題として明らかにしたのが仏教なのだ。結果ではなく、原因をはつきりさせることが仏教の要であり、我々の歩むべき方向なのであろう。

“自分は周りに配慮している”、“自分なりに慎ましく暮らしている”。そう思う人もいるだろう。しかしその「自分こそは間違いない」という姿が、紛れもない自己に執着しているあり方である。毎日ががままばかりの息子が、実はそっくりそのまま私の自己執着の有様を表してくれているのである。

(蓮井 邦宗 記)



二月に掲げた山門の言葉を皆さんはどう聞いたのか、お尋ねしました。

みんなは
こう聞いた!!



恩師も、嫌いな人も、身内も、アレルギーで食べられなくなった大好きなメロンパンも、生まれてから出遇いとわかれを繰り返してきた。そして…

「私は私に出遇えていましたか？」

恩師のことばに何も言えない私も、そういうことなのだろうと我が身を振り返る。

(30代・僧侶)

日常にまみれて消えかかっていた大事なことを改めて言及していただき、深く腑に落ちました。

(40代・女性・ダンサー)



新職員紹介

この度、新職員として熊本県の^{おおたにりゅう}大谷隆君(24歳)の入寺が決定致しましたのでお知らせ致します。

大谷隆君は大谷最高顧問のお孫さんであります。私も幼い頃の彼をよく知っており、また数年前の本山での^{げあんて}夏安居(研修)で一週間、寝食を共にいたしました。感覚がよく、人当たりはもちろん、人望厚い人柄という印象です。

早速今月の春のお彼岸から華香所のお手伝いをいたします。4月から1年間は華香所で学んでもらい、その後法務員として研鑽を積んでももらいたいと考えております。

西徳寺としても久々の若きニューフェース。大いなる期待とともに、その新風に職員も刺激をもらいながら、新たに出発して行きたいと思っております。

宜しくお願いいたします。

西徳寺住職 山崎 哲

西徳寺入寺への抱負

自身の人間としての成長、環境変化を求めて、東京の西徳寺にお世話になりたいと思いました。

自分のなかで「不可能」という概念を捨て、誰からも頼られ尊敬される人間を目指していきたくと考えております。

厳しいご指導のほどよろしくお願い致します。

大谷 隆



孫をよろしく申し上げます。



城東ブロック会間法会

「コロナ禍が続く中でも聞法会を開こう」という願いのもと、今回は初めてビデオ会議アプリ「ZOOM」を用いて完全オンライン形式での開催となりました。初めての方が大勢のこともあり事前に接続テストも設け、15名様のご参加となりました。

大谷師からは「私のいのちは、決して私だけのものではない」というお言葉をいただきました。今の私は、実に膨大なご縁があって成り立つのに、気が付けば「私のもの!」としている私。改めていのちとは何かを考える時間となりました。

今回を機に初めてオンラインを始めた方が何名様かいらっしゃり、「良い機会をいただいた」とご感想をいただきました。**次回は6月26日(日)**。どのような開催になるか未定ですが、直接お会いできることを願うばかりです。
(高橋 淳 記)



加藤会長からもオンライン越しでご挨拶を頂戴しました

燈虹塾オンラインセミナー

「コロナ禍でも定期的にセミナーを開きたい」という願いのもと昨年3月より始まったオンラインセミナー。今回は燈虹塾理事でもある浮世写真家・喜千也師よりお話をいただきました。

昔はとある資料を借りてわざわざ図書館まで足を運んでいたのが、インターネットが発達した今日では、自宅で簡単に閲覧できるようになりました。セミナーでは国立国会図書館での検索方法、また吉原遊郭のガイドブックの役割を果たしていた「吉原細見」を基に、浮世絵に描かれていた人物について等、その背景の楽しみ方を教えていただきました。

次回は3月2日19時半より、今回ご講師を務めた喜千也師と燈虹塾代表である日比谷師との対談を予定しています。皆様のご参加をお待ちしています。(高橋 淳 記)



古地図データもネットで見られます



浮世写真家 喜千也師

墓地管理料・維持会費納入のお願い

平素より門信徒の皆様には、当寺の護持発展に並々ならぬご尽力を賜りまして誠にありがとうございます。皆様の物心両面でのお力添えをもちまして、墓地ならびに本堂・諸施設の維持ができておりますこと、重ねて御礼申し上げます。

今年度も引き続きまして、ご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

墓地管理料(年間): 15,000円(西徳寺にお墓のある方)

維持会費 (年間): 1口 5,000円~(全門信徒の皆様)

※よろしければ同封の振込用紙をご使用ください。

春季永代経法要のご案内

西徳寺では聖徳太子の月命日に合わせ、春季永代経法要・聖徳太子奉讃会を勤修いたします。また本山より布教使をお迎えし、このご縁に南無阿弥陀仏のみ教えを皆様と共に聴聞させていただきたいと存じます。

●春季永代経法要・聖徳太子奉讃会・本山差向布教

日時: 令和4年3月22日(火) 午前10時~

10時~10時半

春季永代経法要

10時半~10時45分

聖徳太子奉讃会(歌、演舞奉納)

11時~12時半

本山差向布教

●布教使紹介

ふじしろ たけや
藤代 竹哉 布教使

昭和43年5月5日生まれ(53歳)

鹿児島県出水市 せいりゅうじ 清立寺出身

法名 釈浄哉

平成3年に上京。会社員として生活され、平成19年より自坊と東京を行き来する生活を送られている。

※法要内容が変更になることがあります。詳しくはお問い合わせください。
なお、恐縮ではございますが、法要執行のため、ご懇志をお納めいただきたく存じます。ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



藤代竹哉師



坊さんのツブヤITTER

@イチロー



以前、羽田空港へ撮影に行った時の写真。ビルと東京タワーを背景に飛び立つ姿を見ると、やっぱり都会に住んでいるという実感がしますね。なんせド田舎出身ですので。。



#カメラ好きです #PENTAX #旅客機も好きです #旅行へ行きたい
#滋賀県 #山東町生まれです

えこお志お礼

千葉県 鈴木 秀夫 様

ご浄財を頂戴いたしましてありがとうございます。
ご芳名の掲載をもってお礼とさせていただきます。

内愚外賢

～賢者の信を聞きて、
愚禿が心を顕す～

当紙「えこお」では毎月、巻頭の写真を掲載しています。その掲載する写真にはテーマを設けています。それはランドマーク。その土地の象徴となる建物を中心に、大橋副住職にカメラマンを依頼し、時々撮影に行っています。

東京近郊には街が多く、その街にはランドマークがあります。東京出身者がいない西徳寺。有名な場所でも実際には行ったことがない場所が多くあり、今後はそういうところにも訪ねて参りたいと思います。お薦めがあれば教えてください。

(仲井 真裕 記)



昨年10月撮影

えこおに対するご意見・ご感想、お待ちしております。



saitokuji@ce.wakwak.com



http://saitokuji.tobihiro.jp/



ホームページ

ゆうちょ銀行お振り込み口座
00120-0-80670 名義 西徳寺



Facebook

「二代墓地」、各種墓地、受付中。墓石への法名刻みはお問い合せください。